

平成30年度（第39回）関西高等学校ゴルフ選手権決勝大会  
平成30年度（第39回）関西中学校ゴルフ選手権決勝大会  
平成30年度関西中学校ゴルフ選手権 J 3 カップ

＜主催＞関西高等学校ゴルフ連盟  
スポーツニッポン新聞社

開催日 平成30年11月20日（火）、21日（水）、22日（木）  
開催コース 花屋敷ゴルフ倶楽部 ひろのコース  
TEL 0794-72-0151

＜ローカルルール＞

1. アウトオブバウンズの境界は白杭、または白杭と白線をもってその限界を標示する。ただし、現にプレーするホールの白杭を結ぶ線を越えて他の区域に止まった球はアウトオブバウンズの球とみなす。
2. 修理地は青杭または白線をもってその限界を定める。
3. ラテラル・ウォーターハザードは赤杭または赤線をもってその限界を定める。ウォーターハザードは黄杭または黄線をもってその限界を定める。線と杭が併用されている場合は線がその限界を定める。
4. 排水溝は動かさない障害物とする。
5. 電磁誘導カート用の2本のレールは、その2本のレールの全幅をもって1つのカート道路とみなす。
6. 人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
7. 樹木の巻物施設はコースと不可分の部分とする。
8. 13番ホールに設置の防球ネットからの救済を受ける場合は、ゴルフ規則25-1を適用することができる（修理地として白線及び青杭にて標示）。
9. 動かさない障害物と白線でつながれている区域はその動かさない障害物の一部とみなす。
10. プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーは規則18-2, 20-1に規定されている通りにリプレースされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。  
注：パッティンググリーン上のプレーヤーの球が風、水あるいは重力などの他の自然現象の結果として動かされたものと判断された場合、その球はその新しい位置からあるがままの状態プレーされなければならない。そのような状況で動かされたボールマーカーはリプレースされることになる。

＜競技の条件＞

1. ゴルフ規則  
日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカルルールを適用する。
2. 競技委員会の裁定  
競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
3. クラブと球の規格
  - (a) 『適合ドライバーヘッドリストの条件・規則付 I (B) 1a』を適用する。
  - (b) 『2010年1月1日施行の溝とパンチマークの規格に適合するクラブの使用を求める競技の条件』（裁定4-1/1）を適用する。
  - (c) 『公認球リストの条件・規則付 I (B) 1b』を適用する。

#### 4. 競技終了時点

本選手権競技は、競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

#### 5. ホールとホールの間での練習禁止

『規則付 I (B) 5 b』を適用する。

#### 6. プレーの中断と再開

(1) プレーの中断（落雷などの危険を伴わない気象状況）については、規則6-8b、c、d に従って処置すること。

(2) 険悪な気象状態にあるため、委員会の決定によりプレーが中断となった場合、同組の競技者全員がホールとホールの間でいたときは、各競技者は委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまで、プレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、規則33-7 に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。この条件の違反の罰は競技失格（規則6-8 b 注）

(3) プレーの中断と再開の合図について

通常のプレー中断：チャイムを鳴らして通報する。

険悪な気象状況による即時中断：サイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開：チャイムとマイク放送をもって通報する。

#### 7. 移動

正規のラウンド中の移動について「規則付 I (B) 8」を適用する。

#### 8. キャディー

正規のラウンド中、競技者のキャディー使用を禁止する。

#### 9. 競技の短縮

委員会は、コースの状態が適正なるプレー不可能と判断したときは、競技規定に定めてあるホール数を短縮することができる。

#### 10. 使用ティー

本競技のティーマークは高校男子、中学男子は黒マーク、高校女子、中学女子は白マークとする。

### <注意事項>

1. 競技の条件およびローカルルールに追加・変更のあるときは、クラブハウス所定の位置に掲示する。
2. スタート時刻30分前には大会受付とコースフロント受付を済ませ、スタート時刻15分前には必ずティーインググラウンド周辺で待機すること。
3. プレーは迅速に行わねばならない。特に先行組との間隔を不当にあけないよう注意のこと。プレーの不当な遅延は、規則6-7により罰せられることがある。
4. 本競技は、原則として18ホール・ラウンドスルーとする。9ホール終了後、競技者はプレーの遅延にならない限りクラブハウス内に立ち入ることができる。
5. スルーザグリーンでのディボット跡、グリーン上でできたボールマークは必ず修復すること。
6. ラウンド中、競技者は部外者を近づけないよう十分注意すること。これを怠ると、規則8により罰せられることがある。
7. 練習日、競技日ともに打球練習場は使用できません。また、花屋敷GCよかわコースの練習場も使用できません。近隣の練習場をご利用ください。
8. 競技中の服装は日本高等学校ゴルフ連盟ユニフォーム規定を守ること。（日本高等学校ゴルフ連盟HP参照）

競技委員長